

2学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2学年通信 94号 通算 158号
2017. 1. 13 (金) 発行

昨年 12 月 27 日「現役大学生による進路講演会」進路係生徒の感想を紹介します。

1組 K. R さん (バスケットボール部)

今回は医学部に進学した先輩のお話を聞きました。やはり医学部はレベルが高いので、先輩方の学習のアドバイスはとても役に立ちました。例えば苦手な国語は記述の訓練をすること、英単語は「速単」を完璧にすることなど自分の学習に取り入れたいことばかりでした。そして、大学での生活やバイトのことなどもお聞きしました。大学生は自由度が格段に上がるので、怠けずに、やりたいことを思いっきりやるとよいというアドバイスを頂いたので、大学でやりたいことを想像し憧れを持ちながら学習のモチベーションを上げようと思います。

1組 M. R さん (バドミントン部)

僕は今回の進路講演会を聞いて改めて日々の勉強の積み重ねが大切だと感じました。部活がある日は、そうしても疲れて寝てしまう事もあって勉強がなかなかできていないと自分で感じていたのですが、お話をして下さったK先輩、O先輩も部活をしているときはやはり忙しかっただらしく、課題をしっかりとやることの大切さが今は良く分かるようになったとおっしゃっていたので、まず課題をしっかりとやろうと思いました。(実質)明日から始まる冬休みは、課題を通して復習をしつつ1月の進研模試など、1年後のセンター試験を意識した勉強をするいい機会なので有意義に過ごしたいと思います。

2組 S. T さん (剣道部)

今回は静岡県立大のEさんに来ていただき、大学での生活から化学や英語の勉強の仕方など様々な事を聞くことができました。Eさんが受験したころのお話を聞いて、二次試験で前期、中期、後期をどの大学でいくのかというのがすごい重要で、センター試験での点数によって志望大学を下げなければいけないこともあり、そこまで見越した上で志望大学を決めていかなければいけないのだと改めて意識させられました。今までは、あまり受験に対してぼんやりとしか考えていなかったのですが今回のお話を聞いて大学について冬休みのうちに調べて、センターだけでなく二次試験についてもちゃんと考えて日々の勉強を頑張ろうと思いました。

3組 I. S さん (卓球部)

今回の進路講演会で先輩方の話を聞いて、大学生活がとても充実しているように見えて、自分の理想とする大学生活を思い浮かべて勉強に対するモチベーションが上がりました。どちらの先輩も苦手教科をはやくつぶすことが大事だと言っていました。私は今まで苦手教科は後回しにして結局全然していなかったもので、一番最初に勉強して苦手を克服できるようにしたいと思いました。また今までは小テストで始まる前の5分間しか勉強していなかったもので、これからは時間をかけてしっかりと勉強して全部満点近く取れるように頑張りたいです。この冬休みから今までの自分を見つめ直して、勉強を頑張ります。

3組 O. H さん (調理科学部)

学部・学科・大学の最終決定はセンターの結果だったということを知り、センターの大切さと難しさを知りました。しかし逆にセンターは教科書レベルの問題なので、教科書の内容を理解すればセンターの問題は解けるといことも分かったので、毎日の授業で理解して家で復習し定着させられるように頑張ろうと思いました。また、嫌いな教科を先にやるといいという事を聞いて、確かに嫌いな教科ほど苦手で勉強時間も他に比べて少ないと思うのでこれからは嫌いでも苦手にはならないように先に取り掛かってたくさん勉強することに決めました！

3組 T. R さん (音楽部)

私は工学系の進路講演会に出席しました。Kさんの話では「その日のことはその日のうちに」ということを学びました。今課題として出されているものをひとつひとつしっかりとこなし、教科書レベルの問題は習ったその日のうちにしっかりと解けるようにすることが大切だそうです。無理に新しいものに手を出さずに、まずは教科書で下地を固めるという発想はあまりなかったもので、やっぱり基本が大事なんだと感じました。Oさんの話では「自分の実力をしっかりと把握する」ことが大事だと学びました。自分がどのくらい力をつけていて、どの大学を目標にするべきなのかを見誤らないようにということだそうです。進研模試などをしっかりと利用して、自分の力をしっかりと把握したいです。

4組 S. H さん (バドミントン部)

今回は特に大学に入学してからの生活は全くイメージが持てていなかったもので、アルバイトの選び方などが参考になった。僕はまだ自分の勉強法というのが確立しておらず、成績も良くないのでこのような機会はありがたかった。今の時期にやっておけば良かったこととして「定期的に復習をすること」が挙げられていたが、これは自分に足りていないと思った。三年生になってから全ての範囲を一から復習するのは厳しいと思うし、自分に足りていない所を見つめ直す事ができた。今回得ることができたものを忘れてしまわないうちに、自分の学習に吸収していこうと思う。

4組 I. M さん (バドミントン部)

今回は自分の英語強化に役立てるためこの講演会を聞いた。外国語大学に行った先輩から話をきけるのは貴重なもので、どんな勉強法なのか気になっていた。自分は普段は他人の勉強法には全く興味がない。自分の中で確立したものがあればそれでいいと思っていた。それでも英語だけは成績が伸びなければやる気も出なかったもので、とりあえず英語(外国語)ができる人の参考にしようと思った。CDを使って毎日継続する。冬休みは毎日の目覚ましを英語のリスニング問題にしようと思った。

5組 S. M さん (吹研)

今回の進路講演会は自分の進路が本当にこれでいいのだろうかもう一度見つめ直すいい機会となりました。まずHさんの講演をお聞きして、「定期的な復習」と「勉強と休憩の時間配分」が、どれだけ大事なかがわかりました。テスト2週間前になってようやく復習するのではなくなるべく習ったことをその日のうちに復習し、余裕がなくともせめてノートを見直すくらいは行っていかなければと反省しました。次に鈴木さんの講演をお聞きして、志望校を決定する時期よりも、それに対する意志や執着心の方が大事なかもしれないと見解が変わりました。たとえ模試での判定結果が良くなかったとしても、志望校への思いは躊躇せず頭を切り替えて次からどのような勉強をすべきなのか、冷静に考えていきたいです。3年生になると今よりも効率的な時間の使い方が求められ、受験が近づくにつれ焦りを感じるかもしれません。しかし、今から受験に向けての準備をしておけば、部活引退後もスムーズに落ち着いて勉強できると思うので頑張っていきたいです。そして何よりも、日々の授業を集中して受けることをこれからも大事にしていきます。

5組 T. R さん (女子ソフトテニス部)

今回実際に現役大学生からお話を聞いて、改めて「勉強」の大切さに気付きました。Hさんは「授業は、納得、理解しながらわかるようになるまでしっかりと聞く」「定期的に復習する」「生活の時間配分をしっかりとる」ことが大切だとおっしゃいました。簡単そうに見えて、継続することは結構大変です。しかし続けていけば大きな自信につながると思いました。今からでも遅くはないと思うので、今日から実践しようと思いました。

Sさんは志望大学に絶対入る!!という執着心が大切だとおっしゃいました。私は大学も将来したいことははっきり決まっていません。早く決めてモチベーションを上げながら頑張りたいです。また、オーバーラッピングという英語の勉強法を教えていただいたので、早速実践して成績UPに努めます。

平成 29 年 1 月 進研記述模試
受験学年に向けて 2 年間の学習成果を測る

模試当日の日程

1月14日(土)

理系理数	文系		
登校		8:15 (登校後私物を廊下へ)	選択問題
出欠確認		8:20 (出席番号順に着席)	
カード記入		8:25~ 8:40 (15分)	
日本史/地理		【理】 8:50~9:50(60分)地歴 10:05~12:05(120分)理科①② 【文】 8:50~10:50(120分)地歴①② 11:05~12:05(60分)理基礎	日:1234 地:全問 世:1234
化学	世界史		化:全問 物:⑤を選択 生:全問
物/生	理基礎		地学基:②を選択
昼食		12:05~12:45 (40分)	
国語		12:50~14:20 (90分)	
英語		14:35~16:05 (90分)	134567
教室簡単清掃		16:05~16:15 (15分)	

1月15日(日)

登校	8:15 (登校後私物を廊下へ)	
出欠確認	8:20 (出席番号順に着席)	
数学B	8:30~10:30 (120分)	B問題 選択自由
自己採点	10:45~12:15 (90分)	
教室簡単清掃	12:15~12:30 (15分)	

☆出欠確認……進路係が欠席者を確認し、職員室の監督者へ報告する。
クラス皆で協力して仕事をしていこう。

☆カード記入…受験カードの記入を行う。指示にしたがって記入する。
時間内に記入が終了しないときは昼食の時間に記入し提出。

☆自己採点……模試を振り返り、おおよその得点を把握する。自己採点がしっかりとできるように、問題冊子に自分の解答を簡単に書き留める。
また、解答解説冊子を利用して、間違えた問題の復習を行う。

受験上の注意

- ① 定期考査と同じように、出席番号順に着席して受験する。
- ② 受験カード・解答用紙の受験番号など記入ミスがないよう細心の注意を払う。
- ③ 問題冊子の配布や、解答用紙の回収は進路係が行う。指示をしっかりと聞く。
- ④ 試験開始5分前には着席して試験の準備をする。
- ⑤ 試験開始・終了の指示も進路係が行う。
- ⑥ 1年生も模擬試験や講習を実施しているので、休み時間も静かにすること。
特に廊下・階段等では騒がしくしない。
- ⑦ 問題冊子・解答冊子等には必ず名前を記入する。

今回の模試のテーマ 2年間の成果を測る

2年間のまとめとなる模試!

いよいよ3年0学期。受験学年に入る前に現在の力を測ろう。求められるのは『圧倒的基礎力』(前回の進路便りにも記載されていた通)。ここまでの学習内容の抜け、漏れを見つけるツールとして活用しよう。基礎なくして応用なし。センター試験の出題範囲はほぼ2年生までの学習だ。この時期の学習が受験を左右するといっても過言ではない! 模試を効果的に活用し、事前事後の学習を強化していこう。